

別紙

福祉サービス第三者評価の結果

1 評価機関

名称： 一般社団法人 しなの福祉教育総研	所在地： 長野県上田市真田町長 6918-1
評価実施期間： 30年10月1日から31年2月6日 *契約日から評価結果の確定日（通常、評価結果報告会日） まで	
評価調査者（評価調査者養成研修修了者番号を記載） B16023 B18054	

2 福祉サービス事業者情報（平成 31 年 1 月 現在）

事業所名： （施設名）佐久市 岩村田保育園	種別： 保育所
代表者氏名： 佐久市長 柳田 清二 （管理者氏名）園長 花里 佐和	定員： 150名 在籍園児 175名
設置主体： 長野県 佐久市 経営主体： 長野県 佐久市	開設（指定）年月日： 昭和・18 年 4 月 1 日
所在地：〒385-0022 長野県佐久市岩村田 5088 番地	
電話番号： 0267-67-2281	FAX 番号： 0267-68-5031
ホームページアドレス： http://www.city.saku.nagano.jp/kenko/kosodate/Hoikushietsu/iwamura.html	
職員数	常勤職員： 10 名 非常勤職員 26 名
専門職員	園長 1名 保育士 24名
	主任保育士 1名 調理員 2名
	保育士 7名
	調理員 1名
施設・設備 の概要	ほふく室・乳児室 3室 便所 6室
	保育室 6室 野外遊技場（庭園）
	調理室 1室 野外遊具 コンビネーション遊具・鉄棒
	遊戯室 1室 雲梯・ままごとハウス・プール
	事務室 1室

3 理念・基本方針

<p>【佐久市保育理念】</p> <p>子どもが現在を最も良く生き、望ましい未来を作り出す力の基礎を培います。</p> <p>○資質・能力（主体的 対話的 深い学び）を育むことを大切にしながら、子どもの発達を援助します。</p> <p>○保育所の特性や専門性をいかして保護者・地域と共に子育てをします。</p> <p>【佐久市の保育目標】</p> <p>1、自然の中で楽しく遊ぶ子ども</p> <p>2、心身ともにたくましい子ども</p>

3、思いやりのある子ども

【岩村田保育園 理念・方針】

○子どもの健やかな心身の発達を図り生きる力の基礎を培う。

【岩村田保育園 方針】

- ・こどものありのままを受容し、子どもの育ちを支えます。
- ・保護者とより良い協力関係を築きながら子育てを支えます。
- ・安全で安心できる生活の場を整える。

4 福祉サービス事業者の特徴的な取り組み

【佐久市の特徴】

岩村田保育園のある所は、佐久市の北東部に存在する地域で、宿場町、城下町、鳥居前町として発展され岩の多い所で「岩村田」と記載がありました。園周辺は住宅団地が多く立ち並び、商店街も近くにあり町場の保育園として保育がされていました。佐久市は県歌に謳われている、肥沃の佐久盆地から、新幹線駅誘致、高速道路の通過により商業都市として益々発展し人口の増加の見込まれ、豊かな街となると思われます。市は、佐久市総合計画を策定し「まち」の目指す「暮らしやすさ」「住みやすさ」「働きやすさ」を実感でき、将来の姿やその実現に必要な取り組みがされていました。

【子育て支援・保育・学校教育の特徴】

第二次佐久総合計画の中に子育て支援も謳われており、のどかな自然豊かな田園地帯で*基本計画にある、安心できる出産、子育ての環境整備が行われ、①少子化対策・母子保健、②子育て支援・児童福祉に取り組まれていました。

具体的な主な取り組みに

(1)結婚・妊娠の環境整備

- ・結婚や子育ての意識の高揚を高め、若者に対して恋愛・結婚・子育て支援に対するイベントの実施。
- ・不妊、不妊治療の助成を行い安心して赴任治療を受けられる環境づくりの推進、妊娠、出産の適齢期について考える機会の提供。
- ・妊婦に対する経済的負担の軽減、福祉医療費の支給の継続。

(2)出産・育児の環境整備

- ・妊娠期からの切れ目のない支援、パパママ教室、こんにちは赤ちゃん教室等出産・育児の支援の推進。
- ・浅間総合病院では、引き続き安心して出産できる環境整備、出産後の母と子の関りについて学ぶ機会の提供。
- ・乳幼児の健やかな成長のための、健康診査、審査後のフォロー教室や相談の充実を図る。
- ・予防接種の必要性や効果・計画的に接種できるよう啓発に努める。
- ・経済的負担の軽減に任意予防接種の費用の助成の検討。

第二次総合計画前期の主な取り組み

(1)子育て支援サービスの充実

・多様化するニーズの対応するために、子育てサロン、つどいの広場が等子育て支援事業の推進と多くの参加者、広報活動の強化を図る。

・子ども不安や悩みを解決する、チャイルドラインの支援、保護者の育児不安の解消、相談指導の充実。

・児童虐待の早期発見、早期対応、予防のための関係機関との連携、啓発の強化。

・子育て支援の負担の軽減を図る各種施設の検討。

・こども未来館の展示内容や各種講座、ワークショップの充実、地域や学校とともに連携の強化。

(2)保育サービスの充実

・施設の統合や民間活力の導入を検討、施設の改築、設備の充実等保育環境の整備の推進。

・乳児保育、延長保育、休日保育、病児・病後児の保育等ニーズに応じた保育内容の充実と保育士の確保。

・地域の自然を生かした野外活動を中心に、地域の文化などの取り入れた保育の推進。

・認定こども園の設置の検討推進のための情報提供。

(3)児童館の整備と運営

・臼田地区の小学校統合に合わせた児童館の配置検討。

・児童が健全に育つ環境整備、地域と連携し、特徴ある児童館の運営。

子育てを地域ぐるみで支援する体制が、行政の後押しでできていました。

【岩村田保育園の特徴】

岩村田保育園は、自然の中での遊び

(1)散歩（草花遊び、土手滑り、どんぐりや栃の実等の木の実拾い）

(2)草花や木の実を利用した制作

(3)畑作り（トマト、ナス、ピーマン、トウモロコシ、ジャガイモ、きゅうり、オクラ）

(4)グリーンカーテン（あさがお）

(5)草木染め

(6)プランターや花壇で花を育てる

(7)泥んこ遊び

(8)泥だんご、トンネル作り等

地域交流

(1)玉ねぎ掘り、じゃがいも掘り

(2)園の行事夏祭りで園外へお神輿の練り歩き

(3)未就園児との交流

(4)小中学生、高校生、短大生、大学生、学生の体育体験や実習の受け入れ

(5)保育参加として保護者の職場体験を行っている

施設利用

(1)子ども未来館を利用した保育

(2)パラダなどの公共の公園を利用した遠足

小動物との触れ合い

(1)かいこの飼育

(2)ウーパールーパーの飼育

(3)カブトムシ、クワガタ、蝶（蛹）の飼育

(4)虫探し（ダンゴムシ・アリ等）

小さい子供たちが大きいクラスの子供たちの様々な活動における逞しい姿を見て、自分たちも年長になったらという憧れの眼差しで見ている。素足になって泥んこ遊びや水遊びを楽しみ、年長からプレゼントされた、お散歩バックを持って散歩に出かけ、土手滑り、草花遊び、木の実や虫を集めて自然と接する機会を作っている。

特徴として掲げ自然に存在するたくさんの要素との関りから、子どもたちは様々な体験を通して「気づき」を得る。

大勢の友達や保育士と関り遊ぶ中でたくさんの体験を学び成長することをめざされていきました。その子供たちが日々最もよく生きて、望ましい未来を作り出す力の基礎を培うことを保育の目標とされていきました。

5 第三者評価の受審状況

受審回数（前回の受審時期）

初 回

6 評価結果総評（利用者調査結果を含む。）

◇特に良いと思う点

○人との関り・努力する・諦めない保育が実践されていきました。

子どもの持つ力を発揮して遊び込み自分に自信を持ってほしい。保育士や友達と一緒に活動することで人との関りを学んでいく。努力する経験をすることで諦めない気持ちを学び達成した喜びを味わう。保育活動は聞き取り調査や評価調査で確認が取れました。子どもたちの明るい表情からも伺えました。また「たんぼぼ通信」でたんぼぼ会に参加された保護者からも〈自信を持った子、努力する子〉と成長されたことを実感され、共に保育をされていることが伺われました。

○元気に登園し、元気で帰る、安全安心な保育に取り組まれていきました。

岩村田保育園は、佐久市の中でも規模の大きい保育園で子ども数も150人を超えています。《元気に登園し、元気で帰る》園長を始め保育士は安全を常に念頭に置き、職員体制が実践され整えられていきました。園庭での活動時には他のクラスの子どもにも目が向けられていました。また、長時間保育も専任の保育士を中心にローテーション体制をとり、時間差で保育士が関り安全安心が図られていました。

○地域との関り・協力への取り組みがされていきました。

岩村田保育園は、住宅地に建てられており、明るく元気な保育活動のために、地区の方々に、運動会の音楽、夏祭りの行事の協力をお願いする為に、区長さんをお願いし事前に回覧を回すなど工夫され地域で子どもたちが、様々な体験を通して豊かな感性を育て、創造性を育てるために地域との協力をお願いされていきました。また地域の商店街とは散歩に行く等してつながりも大切にされていきました。

「かもちゃんの日」も設定され地域の未就園児・母親同士の交流の場の機会を年6回提供されていきました。

○安全安心のための取り組みがされていきました。

岩村田保育園の近くに千曲川があり、水防法に基づき避難確保計画が市危機管理課と協力して作成されていきました。避難訓練も行われ訓練報告書も時系列で作成されていきました。安全を重点にされており不審者訓練、防火訓練等実施され災害時の組織図や役割分担もされていきました。

◇特に改善する必要があると思う点

○延長保育等安全のために、市への働きに取り組まれることを期待します。

延長保育は利用する子どもが多く、2歳児室の利用・遊戯室にコーナーを手作りで行なう等、工夫がされ、上の子が年下の子の面倒を見る、ごっこ遊びの場もでき異年齢保育ができていましたが、未満児室を使うことで衛生面や安全管理に不安が感じられました。市に安全安心の岩村田保育園のアピールを行うことで施設の改善を期待します。

○職員研修・講習へ参加し更なる向上に努め保育の質の向上に一層の取り組みを期待します。

市等で企画されている内部研修や書店等で企画されている外部研修に勤務のやりくりを行い積極的に参加されていました。園長は書籍の購入やクラス担当に、新人・経験豊かな保育士等考慮され組まれていました。岩村田の目指す安全で安心の保育、地域との協力を行い、子どものありのままを受け入れ伸び伸びとした育ちを支える岩村田っ子のために、岩村田保育園の特色のある保育に一層の研修や、専門教育に全職員が取り組まれることを望みます。

7 事業評価の結果（詳細）と講評

- ・ 共通評価項目（別添1）
- ・ 内容評価項目（別添2）

8 利用者調査の結果

保護者アンケート方式（別添3-1）

9 第三者評価結果に対する福祉サービス事業者のコメント（別添4）